



# さわやか

健康  
誠実  
敬愛

令和5年6月13日 西東京市立田無第二中学校 6月号

## い(っ)ちい専心

## 副校長

予定されていた6月3日(土曜日)が順延となり、予備日である6月7日の天候も心配されましたが、当日はベストなグランドコンディションの中、第66回運動会が開催されました。

全校揃っての開催は、令和元年度以来の4年ぶりとなります。行事をコロナ前に戻すのか、新しい形を模索しながら進めるのか、議論が分かれるところではありますが、昨年度の生徒アンケートの結果を基に、田無二中学校では半日開催と致しました。生徒たちは保健体育の授業を中心に、この日のために多くの練習を積んできました。職員室から見える練習の様子は、業務をしている職員も思わず窓際に行ってしまうほどの熱量でした。「一生懸命が一番美しい」という言葉もありますが、納得の出来る運動会期間でした。

さて、上のタイトルに書きました「い(っ)ちい専心」ですが、運動会当日や事前練習の生徒の心模様を表した言葉ではないかと思っています。まず、「い(っ)ちい専心」を「一意専心」と考えた方が多かったのではないのでしょうか。「一意専心」とは「他のことを考えず、一つのことだけに力を注ぐこと」で、運動会の成功に向けてひたすら力を注いでいた生徒にぴったりの言葉です。次に「一位専心」と考えた方もいるのではないのでしょうか。「1位を取りたい!」と練習を積み重ねていた生徒もいましたので、その心は「一位専心」とも表せる気もします。さらに別の解釈をするならば「一致(いっち(い))」ということで「一致団結」を大切にしていた生徒もいたように感じます。これは、1位だけを目標とするのではなく、クラスで「一致団結すること」を目標としている様子も見て取れましたので、「一致専心」という言葉もふさわしい気もします。様々な意味を込め、当日の生徒の姿勢に感動しつつ、その状況を表す言葉として、タイトルを「い(っ)ちい専心」といたしました。

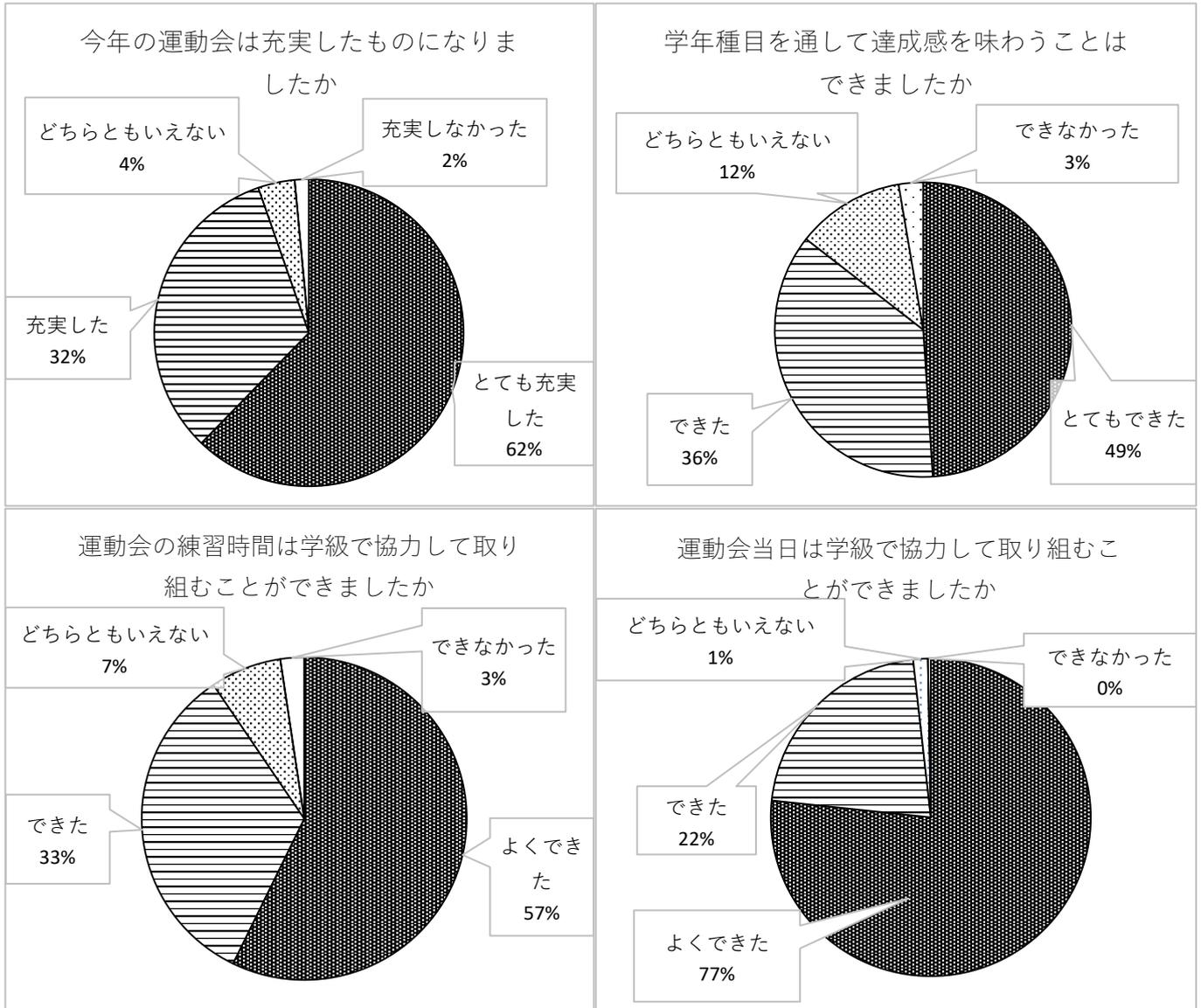
当日来校された477名(1年生186名 2年生121名 3年生170名)の保護者のみなさま、地域のみなさま、平日にもかかわらず、多くの方にご来校いただき、誠にありがとうございました。当日は生徒への温かい声援、拍手など、ありがとうございました。改めてお礼申し上げます。

次の学校公開は7月8日(土曜日)です。この日は「道徳授業地区公開講座」となります。各学年での道徳の授業と共にミュージシャンの「つつちょ」さんを招いての公開講座が行われます。ご案内は改めて致しますので、ぜひお越しください。



体操の隊形に開いた状態。縦・横・斜めがしっかり揃っていて、素晴らしい整列です。

◇運動会生徒アンケート結果（全校生徒対象）◇



◇生徒のコメント紹介◇【3年生抜粋】

今年度の運動会の様子はこちらから



- ・この人生に一生残る思い出になりました。
- ・中学最後の運動会をこのクラスでやれて良かったなと思いました！
- ・本番でうまくいかないこともあったが練習なども含め、クラスの団結力が高まったと思う。
- ・ムカデは最後まですべてのクラスが応援しあって、絆が深まったと思いました。
- ・結果は良かったしムカデ走で一位を取れなかったけどゴールできたことが嬉しくて悔いなく終わった。
- ・種目が少ないのもっと増やしてもっと盛り上がるようにしたい。

【2年生抜粋】

- ・みんなの努力の成果が出ていてとても素晴らしかったです、非常に充実しました。
- ・楽しかったが練習時間がもっと出来ていれば嬉しさもあったなーと思いました。
- ・中学に入って、全学年で行う行事は初めてで、とてもワクワクしていました。延期にはなってしまったけど、無事に終えることができて良かったです。

【1年生抜粋】

- ・結果で見ると負けてしまったけれど、運動会に臨むまでの過程でクラスが良くなったと思う。
- ・今年が中学校生活最初の運動会で、とても充実できて楽しく行えたと思います。
- ・結局ぶりだけど、みんなと協力して楽しめたのが良かった。それに勝利を求めていたわけじゃないから…